

# 上下水道広報誌

(発行) 平成29年10月26日  
 豊富町役場 建設課上下水道係  
**第 2 号**  
 今号のテーマ: 新しい井戸ができました!

「上下水道広報誌」は、みなさまに情報のお知らせと、上下水道事業へのご理解・ご協力をいただくため発行しています。  
**平成29年6月22日誕生 !! 「北部3号井戸」**

この度、上下水道係では、北部地区既設井戸の取水量低下に伴い、「北部3号井戸」を新設しました。  
 この北部3号井戸は、平成27年度より工事着手し「試験井戸さく井工事→本井戸さく井工事→認可申  
 手続」と2年間の年月をかけて新設しました。詳細について、下記のとおりご紹介します。

(解説①)※北部地区とは？

徳満、芦川、開原、阿波流、瑞穂南、瑞穂東、豊田、安治、栄南、清明、豊栄、豊年、片内、落合、豊徳、作暖内の地区になります。

揚水試験状況



北部3号井戸(外観)



北部3号井戸(内部)



(概要)

・北海道認可日:平成29年6月22日 ・稼動開始日(通水日):平成29年6月27日 ・認可名称:徳満3号井

・設置場所:豊富町字芦川 ・井戸詳細:深井戸 φ300mm×42.0m(鋼管) ・ポンプ詳細:深井戸用水中ポンプ5.5kw

(工事費等)

工事名等	内容	金額
小規模土地改良事業芦川地区芦川試験井さく井業務	試験井戸掘削工事	¥6,588,000
北部地区3号井戸取水井実施設計委託業務	井戸工事設計	¥3,002,400
北部地区3号取水さく井工事	井戸掘削・設置工事	¥18,576,000
北部地区3号取水井電気計装工事	計装機器設置工事	¥19,872,000
豊富町簡易水道事業変更認可申請書作成委託業務	認可申請書類作成	¥6,372,000

工事費等合計

¥54,410,400

(解説②)※水道の水源に利用している水は？

豊富町の全ての水道水は

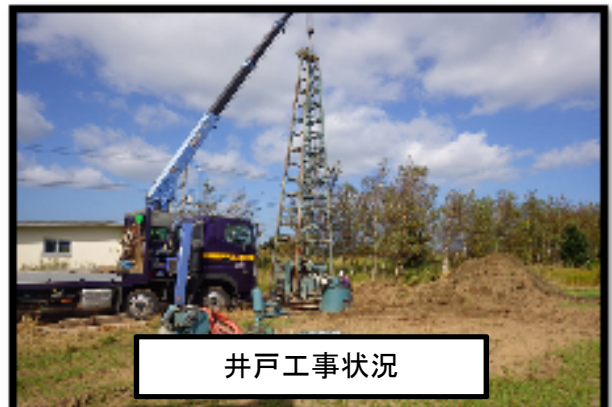
**「地下水」**

を使用しています。

～長い年月をかけ、自然にろ過された「地下水」～

「蛇口をひねると、安全で美味しい水道水がでる。」  
 水道水は、皆様から頂いた水道使用料から創られています。

井戸工事状況



# 豊富町下水道マンホール「豊富町のPRに一役！」



平成29年9月2日～3日に札幌市にて行われた、北海道地方下水道協会主催「下水事業パネル展」へ豊富町も参加しました。

展示ブースでは、豊富町の下水道と観光を紹介したパネルとデザインマンホールを展示し、来場した方に豊富町のPRを行いました。

パネル展には2日間で1,741人が来場し、大盛況の内に終わることができました。

(現地会場でのパネル・デザインマンホール実物大展示は、江別市・函館市・北斗市・旭川市・富良野市・豊富町・稚内市の9市町が参加しました。)

また、イベントの中で行われた「下水道デザインマンホール総選挙」では、

## 54位！（125自治体参加）

という結果でした。

(実際に展示したのは、道路に設置している、下記写真の下水道本管点検用のデザインマンホール)



豊富町ブースはコチラ



実際の展示物

※(左)下水道と観光パネル・(右)下水道デザインマンホール実物大印刷

### 【解説①】※デザインマンホールとは？

一般的な「デザインマンホール」は、1980年頃より、下水道のイメージアップやすべり止め防止として普及したものです。近年では外国人観光客より、これほど凝ったものは「日本の文化」とまで言われています。豊富町においても、下記の2種類のデザインマンホールが存在し、この2種類は用途の違いから、「大」「小」マンホールとし、建設費用削減を目的とし使い分けをしています。

- ・マンホール(大) 用途「下水道本管点検用マンホール」 大きさ「900mm」 デザイン「エゾカンゾウ・エゾスカシユリ・利尻富士」
- ・マンホール(小) 用途「住宅排水用マンホール(公共枡)」 大きさ「200mm」 デザイン「とよとみくん」

### 【解説②】※下水道にティッシュを流して良いの？

下水道に流して良いのは「トイレトペーパー」のみです。ティッシュは下水道の詰まりの原因にも繋がり、また、浄化センターにそのまま到着し「一般ごみ」にて、お金をかけて廃棄しています。

油や石油も絶対に流してはいけません！油分が詰まりや悪臭の原因になり、浄化センターでたくさんの「薬品」を使用し、きれいな水に浄化してから、川へ放流することとなります。

「清潔で住みよい環境を保全する。」下水道は、皆様から頂いた下水道使用料にて維持管理しています。



デザインマンホール(実物大印刷)、役場ロビーにて展示中！